

1 前提

該当する地域	県下全域
設定した経営規模	すいか(大型トンネル)30a、すいか(ハウス)40a、すいか(前進中型トンネル)60a、新てっぽうゆり(抑制)10a、ストック30a、ブロッコリー35a、水稻50a
自家労働	3人
その他	西瓜選果場を利用

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次		△◎————□□□											

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A)×R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B)÷(C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A)-(D)×(E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F)×(G)×利子率
農具舎	木・瓦	50 m ²	3,150,000	12	370,588	370,588	15	24,706	8	172,941	100	6,918
トラクタ	4WD 25ps	1台	1,920,000	12	225,882	225,882	7	32,269	4	96,807	20	774
ロータリ	160cm	1台	381,000	12	44,824	44,824	7	6,403	4	19,210	20	154
土壤消毒機	6条	1台	302,000	15	44,195	44,195	7	6,314	4	18,941	100	758
管理機	3.5ps	1台	194,250	15	28,427	28,427	7	4,061	4	12,183	100	487
動力噴霧機	可搬式6ps	1台	151,000	15	22,098	22,098	7	3,157	4	9,471	100	379
プロートキャスター		1台	254,000	20	50,800	50,800	7	7,257	4	21,771	100	871
運搬車	クローラ式7ps	1台	557,000	15	81,512	81,512	7	11,645	4	34,934	100	1,397
マルチはぎとり機		1台	197,500	25	49,375	49,375	7	7,054	4	21,161	100	846
普通トラック	1.5t	1台	2,230,000	12	262,353	262,353	5	52,471	3	104,941	100	4,198
軽トラック	660cc	1台	850,000	12	100,000	100,000	4	25,000	2	50,000	100	2,000
合計			10,186,750		1,280,054	1,280,054		180,335		562,359		18,782

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
すいか	筑波の香・祭ばやし777	大型トンネル	5,100kg	黒ぼく畑	30a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準				燃 料 消費量 (ℓ/10a)	
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
土 壤 消 毒	12/中	DD	20%	トラクタ ロータリ 土壌消毒機	○土壌病害、センチュウ害の多い場合に処理する。	1.0 1.0	1.0 1.0	1.0 1.5	軽油 6.5 軽油 6.5
土壌改良資材 施用	2/中	発酵堆肥 セルカフレンド	4 t 140kg	トラクタ ロータリ	○改良資材を施用し、ガス抜きを兼ねて丁寧、耕うんする。	1.0	2.0	5.0	軽油 6.5
基 肥 施 用	2/下	MS885 がいな有機 ダイズノ粒剤	30kg 80kg 3kg	トラクタ ロータリ	○基肥を施用し、耕耘する。 ○有機物の投入が多い場合は、ダイズノ粒剤を定植部分1mに土壌混和する。	1.0	2.0	3.0	軽油 6.5
整地・畦たて 除草剤施用 マルチ・トン ネル	3/上	クレマート乳剤 灌水チューブ 古トンネルビニール トンネルパイプ トンネルビニール らせん杭 バンド 針金	200ml 300m 300m 375本 300m 100本 2巻き	管理機 動力噴霧機	○畦の中央を高くして、カマボコ型に整地する。除草剤散布する。 ○定植位置付近と、トンネルの端の間付近に灌水チューブを設置する。 ○床が湿った状態でマルチ、トンネルを張り、トンネル被覆を行い地温を確保する。	2.0 1.0 2.0	2.0 1.0 2.0	6.0 2.0 2.0 12.0	ガソリン 2.0
定 植	3/中	西瓜苗 ダイヤキャップ アクタラ粒剤 5	380本 380枚 760g	軽トラック	○地温を確認後、植穴を切り、苗を植え付け、ダイヤキャップを活着までかける。	1.0	3.0	10.0	ガソリン 2.2
整枝・つる配置	3/下~4/中				○良くそろったつるを4本残す。樹勢を見ながら18節前後の雌花までに2~3回つるの整理と配置を行う。 18節前後の雌花がつる先に見えた頃に最終のつる引きを行う。		2.0 2.0 2.0	12.0 12.0 8.0	
換 気	3/下~6/上			軽トラック	○子づるが10cm程度伸びた頃より花芽分化するので高温にならないように換気する。 ○交配までは日中の換気によりじっくり生育させる。 ○交配前後は保温に努め、着果・果実肥大を進める。 ○肥大中期以降、草勢低下につながる蒸し込みにならない温度管理を行う		1.0	21.0	
交 配	4/下~5/上	交配用みつばち クレパス	6箱 10本		○着果節位は草勢が整えば18節前後で着果させる。 ○みつばちと人工交配を併用する。 ○交配日がわかるように、クレパスなどで色分けを行う。		2.0	9.0	
摘果・玉直し シート敷き	5/中~5/下	シート	760枚		○果実が鶏卵大になった頃、形の良いそろったものを1株当たり2果残す		2.0	18.0	
灌 水	5/中			灌水装置	○交配後2~3週目頃にシートを敷く ○着果後、肥大期に灌水を行う。 ○収穫20日前頃には灌水は控える。		1.0	2.0	

技術体系

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
防 除	4/上～6/中	ジマンタ [®] イセ水和剤 ベルコート水和剤 トリフミン水和剤 カンタスト [®] ライフロアブル ダコニール1000 ポリバリン水和剤 チェス水和剤 バリアド [®] 顆粒水和剤 アドマイヤー水和剤 アフアム乳剤 ウララDF ハ [®] ロックフロアブル ダ [®] ニサラ [®] フロアブル 展着剤アグラール プロテック	250g 150g 60g 267g 250g 300g 66g 38g 150g 150ml 125g 125ml 300ml 500ml 500ml	動力噴霧機 軽トラック	○病害は予防散布、害虫は発生初期の 防除に重点を置いた散布を行う。	12.0	2.0	16.0	ガソリン 12.0
取 穫	6/下～7/上			運搬車 軽トラック 普通トラック	○交配後48～50日前後を目安に 検査をして収穫する。	2.5 2.5	3.0	38.0	ガソリン 5.0 ガソリン 5.0
後 片 づ け	7/下			軽トラック	○茎葉は収穫終了後、早めに抜き取り 乾燥して焼却などして処分する。	2.0	3.0	20.0	ガソリン 2.0
合 計								198.5	

5 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明
粗収益	主産物価額③	841,628	生産量① : 5,100 kg 単価② : 165 円/kg
	主産物価額	0	生産量 : 単価 :
	主産物価額	0	生産量 : 単価 :
	副産物価額④	0	
	計 (A)	841,628	
生産	種 苗 費	60,800	
	肥 料 費	41,956	使用資材等は技術体系のとおり
	農 薬 費	39,397	"
	諸 材 料 費	184,207	"
	動力光熱費	9,606	
	農 具 費	12,551	機械負担価額×4%
	建物等修繕費	1,235	建物・構築物負担価額×1%
	賃 料 料 金	4,032	
	共 済 掛 金	0	
	雇 用 労 賃	1,760	
	減価償却費⑤	60,112	別表のとおり
	土地改良費	3,143	
	支払地代⑥	0	
	小計 (B)	418,799	
費	販売費一般		
	出荷資材費	44,540	
	管理費		
	販 売 諸 費	159,146	
	諸税負担金	7,238	農協賦課金、車検料、固定資産税
	事務研修費	2,180	農業新聞購読料、電話代
支払利息⑦	619	借入資本利率2%	
小計 (C)	213,723		
経 営 費 (D)	632,522	注) (D) = (B) + (C)	
家族労働費見積額 ⑧	259,610	農 従 労 働 時 間 : 196.3 生産管理労働時間 3.4 1,300 円/時間	
支払利子・地代算入生産費(E)	892,132	主産物単位当たり 175 円/kg 注) (E) = (D) +⑧-④	
自己資本			
流動資本利子⑨	16,628	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04	
利子(F)			
固定資本利子	6,261	利率4%	
自 作 地 地 代 (G)	4,211		
全算入生産費 (H)	919,233	生産物単位当たり 180 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)	
所 得 (I)	209,106	時間当たり 1,047 円 注) (I) = (A) - (D)	
所 得 率 (J)	25	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100	
農企業利潤 (K)	-77,605	注) (K) = ③- (H)	
家族労働報酬 (L)	182,005	時間当たり 911 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)	
農業資本利潤 (M)	-50,504	注) (M) = (I) -⑧	

6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
土壌消毒																																					2.5		2.5
土壌改良資材施用					5.0																																		5.0
基肥施用						3.0																																	3.0
整地・畦作り							10.0																																10.0
除草剤施用、マルチ・トン							12.0																																12.0
定植								10.0																															10.0
整枝・つる配置									12.0	12.0	8.0																											32.0	
換気									2.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.0	2.0																					21.0		
交配											4.0	5.0																											9.0
摘果・玉直し・シート敷き													9.0	9.0																									18.0
灌水													2.0																										2.0
防除									4.0		4.0		4.0		4.0																								16.0
収穫																28.0	10.0																						38.0
後片づけ																				20.0																			20.0
																																							0.0
																																							0.0
																																							0.0
																																							0.0
																																							0.0
																																							0.0
																																							0.0
																																							0.0
																																							0.0
計	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	3.0	22.0	10.0	14.0	19.0	11.0	11.0	8.0	18.0	11.0	2.0	4.0	28.0	10.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	198.5